

海況情報【内湾湾口観測結果】

愛知県水産試験場漁業生産研究所

令和4年3月31日

【観測結果（調査日：3月24, 28, 29日）】

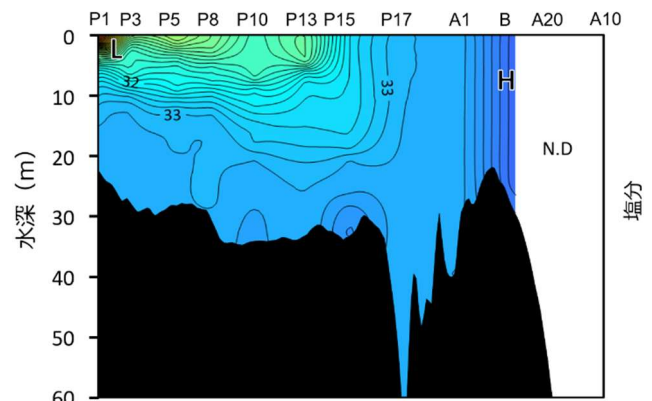
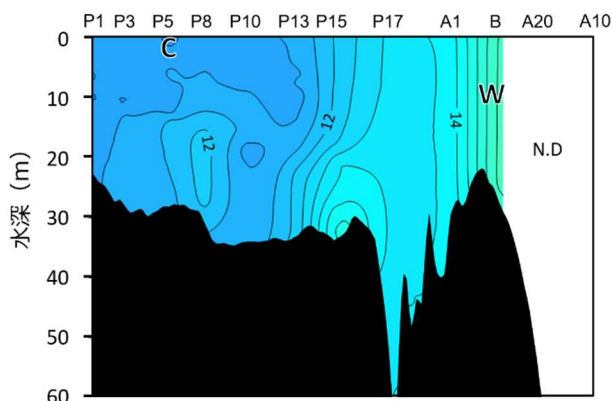
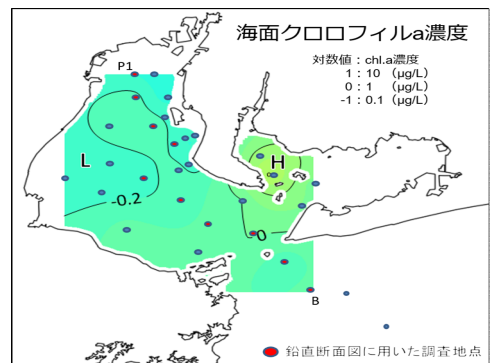
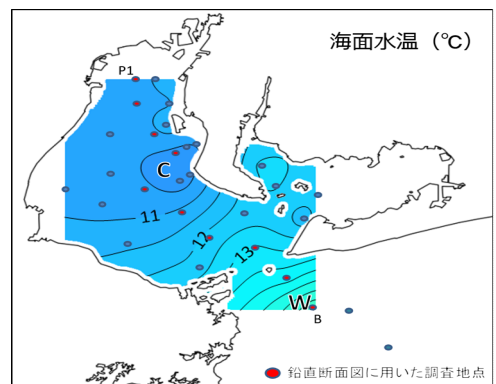
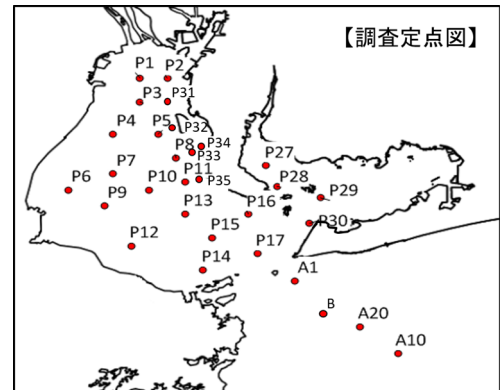
3月24日に伊勢湾北部、28日に伊勢湾南部と三河湾、29日に渥美外海の観測を実施しました。海面水温は、10.2℃から16.1℃となっており、伊勢湾の湾央で低く、黒潮の影響により渥美外海で高くなっています。

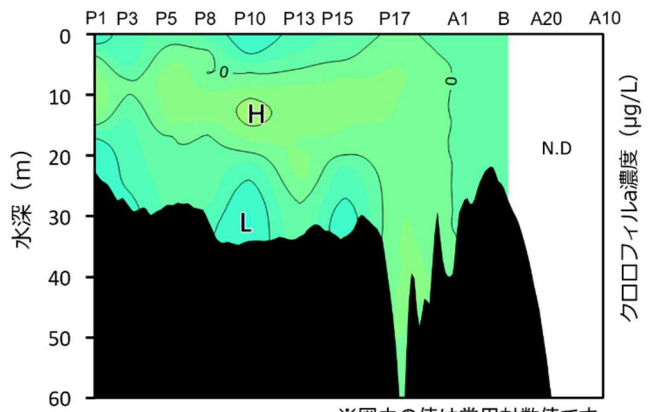
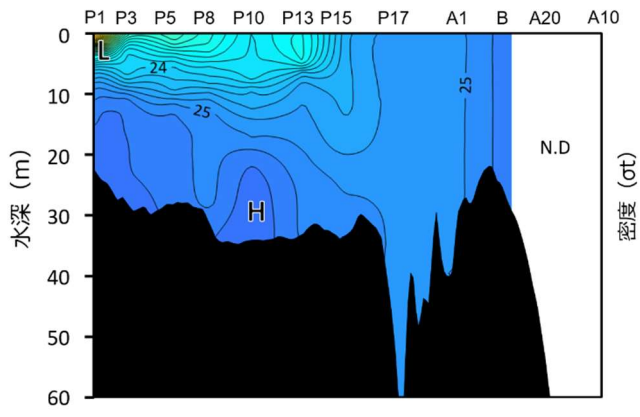
海面のクロロフィルa濃度は、三河湾で高く、伊勢湾の北部～湾央の一部で低くなっています。

【鉛直分布（調査点：P1～B）】

伊勢湾では、河川水の影響で、湾奥の表層に低温・低塩分水が分布しています。一方、渥美外海では、黒潮系の外海水の影響で、高温・高塩分水が分布しています。湾口部～渥美外海（A1～B付近）は水平方向に水温・塩分の差が大きく、依然として熱塩フロントが形成されていますが、湾口混合水と内湾水との境（P13～P17付近）に形成されていた熱塩フロントは弱まっています。

クロロフィルa濃度は、伊勢湾の広い範囲で水深10m付近を中心に高くなっています。





※図中の値は常用対数値です